

DAIFUKU

Automation that Inspires

2024年12月期 第1四半期
(2024年4月1日 ~ 2024年6月30日)

決算説明資料

2024年8月8日

株式会社ダイフク [6383]

2024年12月期 第1四半期 実績

受注高

1,836億円

前年同期比

+536億円

+41.2%

一般製造業・流通業、半導体・液晶生産ライン、空港向けシステムは好調に推移し、自動車生産ライン向けシステムは前年同期並みの水準を確保。

売上高

1,450億円

前年同期比

+105億円

+7.8%

一般製造業・流通業、半導体・液晶生産ライン、空港向けシステムは増収。自動車生産ライン向けシステムはわずかに減収。

営業利益

164億円

前年同期比

+81億円

+99.6%

営業利益率

11.3%

前年同期比

+5.2pt

高採算案件の増加やコスト削減効果により半導体・液晶生産ライン向けシステムの収益性が大幅に改善。また、原材料・人件費高騰に伴うコスト増加分の価格転嫁の進展等により全領域で大きく改善。

01

連結決算

売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は第1四半期累計期間で過去最高を更新。

(億円)	2024/3期Q1	2024/12期Q1	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	1,300	1,836	+ 536	+ 41.2%
売上高	1,345	1,450	+ 105	+ 7.8%
営業利益	82	164	+ 81	+ 99.6%
営業利益率	6.1%	11.3%	+5.2pt	—
経常利益	94	176	+ 81	+ 87.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	71	128	+ 56	+ 79.3%
一株当たり四半期純利益 (円)	18.99	34.73	+ 15.74	+ 82.9%

為替レート (円)	2024/3期Q1	2024/12期Q1
米ドル	133.45	149.89
中国元	19.43	20.75
韓国ウォン	0.1041	0.1121

為替影響

受注高 **+262億円**
 期中受注分
 +97億円
 前期末受注残高変動分
 +165億円

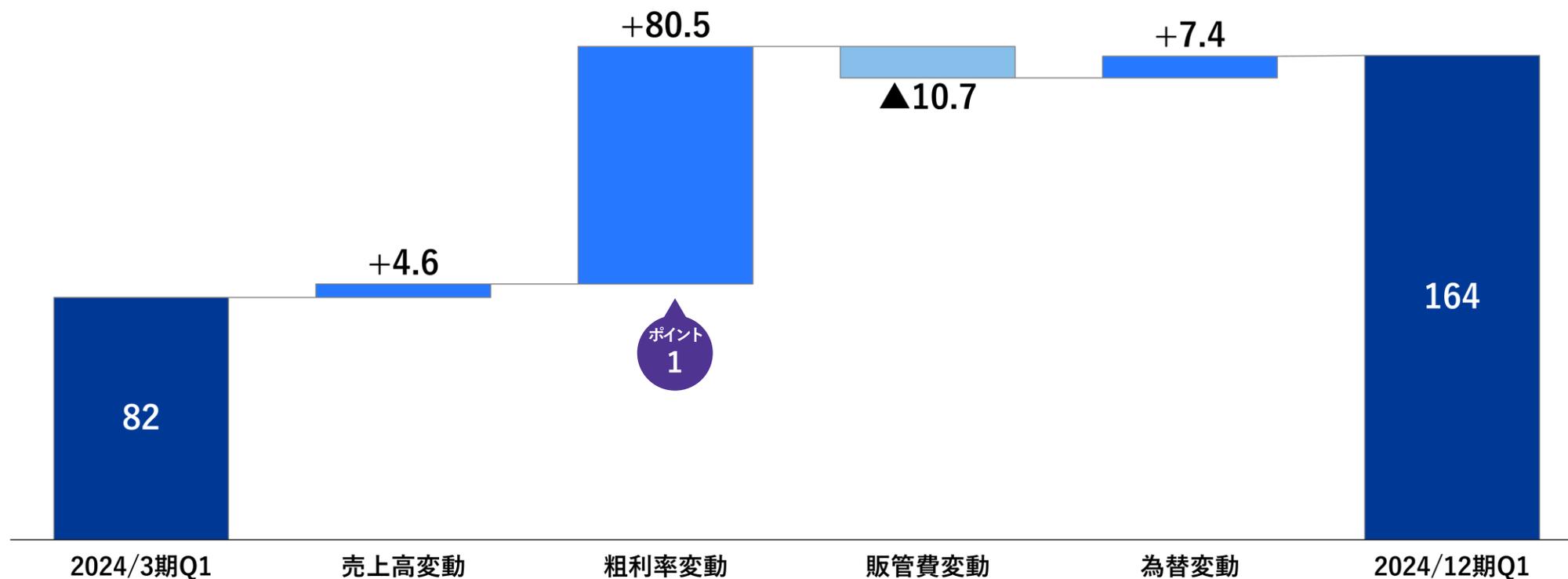
売上高 **+76億円**

営業利益 **+7億円**

ポイント
1

原材料・人件費高騰に伴うコスト増加分の価格転嫁の進展が大きく寄与。

(億円)



ポイント
1

ポイント 1 **ダイフク**
売上は、いずれの領域も順調に推移。セグメント利益は、増収効果、価格転嫁の進展、高採算案件の増加、コスト削減により増加。

ポイント 3 **Clean Factomation**
受注は、先端半導体向け投資が回復基調にあり増加。

ポイント 2 **Daifuku North America**
受注は、一般製造業・流通業、空港向けがけん引し増加。

ポイント 4 **Daifuku (Suzhou) Cleanroom Automation**
レガシー半導体向け投資が高水準で継続し、売上・セグメント利益ともに増加。

(億円)	受注高 (外部顧客からの受注高)			売上高 (外部顧客への売上高)			セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期純利益)		
	2024/3期Q1	2024/12期Q1	増減額	2024/3期Q1	2024/12期Q1	増減額	2024/3期Q1	2024/12期Q1	増減額
ポイント 1 ダイフク	530	550	+19	508	573	+65	75	105	+29
コンテック	58	44	▲14	46	45	▲1	2	2	▲0
ポイント 2 Daifuku North America	293	731	+437	429	447	+17	21	25	+4
ポイント 3 Clean Factomation	32	70	+38	58	63	+4	6	3	▲2
ポイント 4 Daifuku (Suzhou) Cleanroom Automation	126	165	+39	35	100	+65	4	26	+22
その他	259	274	+15	271	216	▲55	3	3	▲0
連結調整等	—	—	—	▲4	4	+8	▲43	▲38	+4
合計 (調整後)	1,300	1,836	+536	1,345	1,450	+105	71	128	+56

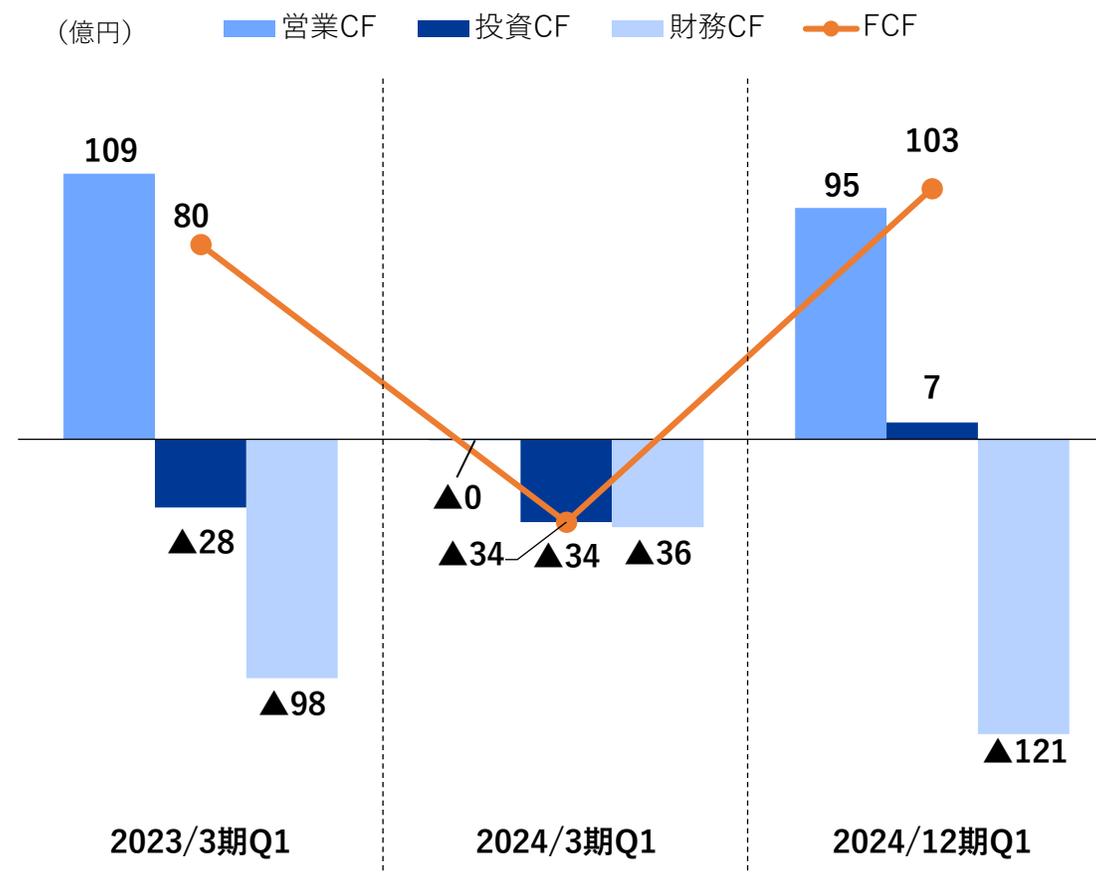
連結貸借対照表

(億円)	2024年3月末	2024年6月末	増減額
流動資産	4,964	4,992	+28
現金及び預金	1,420	1,432	+12
売上債権	2,716	2,676	▲40
棚卸資産	664	683	+18
その他	162	200	+37
固定資産	1,497	1,528	+30
有形固定資産	774	789	+15
無形固定資産	121	122	+0
投資その他の資産	601	616	+14
資産合計	6,461	6,520	+59

(億円)	2024年3月末	2024年6月末	増減額
流動負債	2,113	2,053	▲60
仕入債務	805	678	▲127
契約負債	795	871	+75
その他	512	504	▲8
固定負債	760	760	+0
負債合計	2,873	2,813	▲60
株主資本	3,197	3,230	+33
純資産合計	3,587	3,706	+119
負債・純資産合計	6,461	6,520	+59

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)	2024/3期Q1	2024/12期Q1	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲0	95	+96
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲34	7	+41
フリー・キャッシュ・フロー	▲34	103	+137
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲36	▲121	▲85
現金及び現金同等物の期末残高	960	1,393	+433



仕向地別受注高・売上高

ポイント 1 日本
受注は、一般製造業・流通業向けが増加。

ポイント 2 北米
受注・売上ともに、一般製造業・流通業、空港向けが増加。

ポイント 3 中国
売上は、半導体生産ライン向けが増加。

ポイント 4 韓国・台湾
受注は、半導体生産ライン向けが回復基調にあり増加。

(億円)	受注高					売上高				
	2024/3期Q1	構成比	2024/12期Q1	構成比	増減額	2024/3期Q1	構成比	2024/12期Q1	構成比	増減額
日本	404	31.1%	452	24.5%	+48	450	33.4%	431	29.8%	▲19
海外	895	68.9%	1,383	75.5%	+488	899	66.6%	1,014	70.2%	+115
北米	331	25.5%	740	40.3%	+409	420	31.2%	473	32.8%	+52
アジア	449	34.6%	534	29.2%	+84	372	27.6%	442	30.7%	+70
中国	286	22.0%	256	14.0%	▲29	132	9.8%	248	17.2%	+116
韓国	77	6.0%	94	5.2%	+17	77	5.8%	84	5.9%	+7
台湾	13	1.0%	108	5.9%	+94	90	6.7%	51	3.6%	▲38
その他	72	5.6%	74	4.1%	+2	71	5.3%	57	4.0%	▲14
欧州	76	5.9%	45	2.5%	▲31	45	3.4%	42	2.9%	▲3
中南米	25	1.9%	32	1.8%	+7	21	1.6%	13	1.0%	▲7
その他	12	1.0%	30	1.7%	+18	38	2.8%	42	2.8%	+3
小計	—	—	—	—	—	1,349	100.0%	1,446	100.0%	+96
連結調整等	—	—	—	—	—	▲4	—	4	—	+8
合計	1,300	100.0%	1,836	100.0%	+536	1,345	—	1,450	—	+105

業種別受注高・売上高

ポイント 1 **エレクトロニクス**
受注は、レガシー半導体向けが高水準を維持するとともに、先端半導体向けが回復基調。売上は、レガシー半導体向けが好調。

ポイント 2 **商業及び小売業**
受注は、北米向けが寄与。

ポイント 3 **空港**
受注・売上ともに、北米向けが好調。

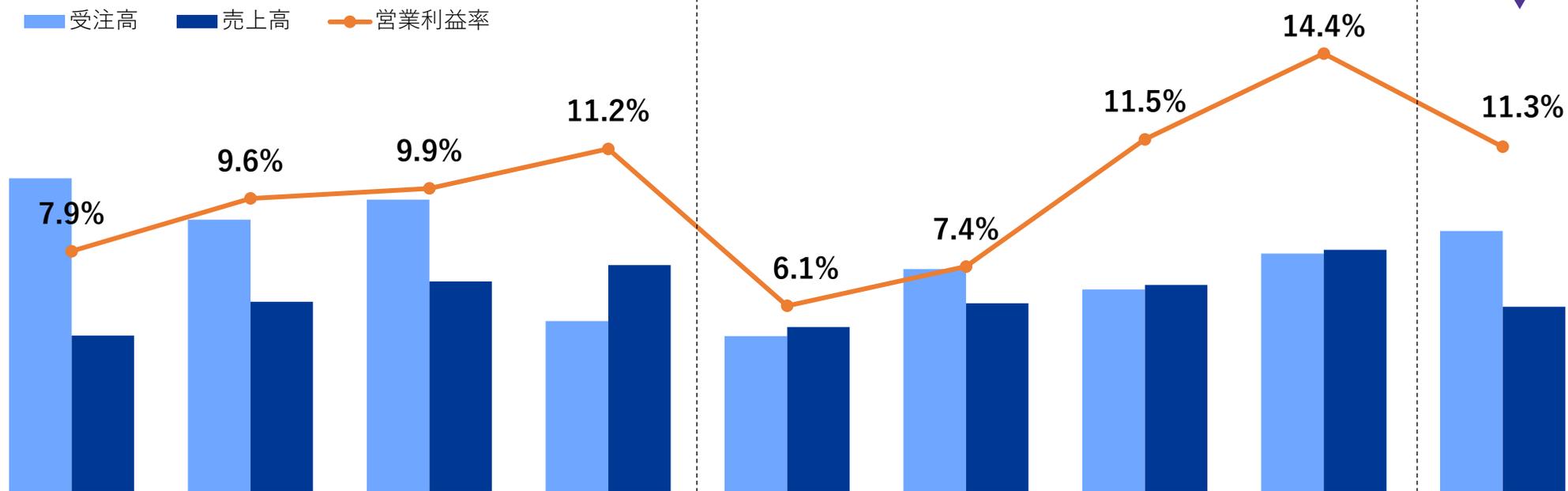
ポイント 1
ポイント 2

ポイント 3

(億円)	受注高					売上高				
	2024/3期Q1	構成比	2024/12期Q1	構成比	増減額	2024/3期Q1	構成比	2024/12期Q1	構成比	増減額
自動車及び自動車部品	195	15.0%	189	10.3%	▲5	161	12.0%	164	11.4%	+3
エレクトロニクス	406	31.3%	490	26.7%	+83	449	33.3%	483	33.4%	+33
商業及び小売業	222	17.1%	396	21.6%	+173	362	26.9%	336	23.3%	▲26
運輸・倉庫	68	5.3%	133	7.3%	+64	48	3.6%	70	4.9%	+21
機械	23	1.8%	21	1.1%	▲2	20	1.5%	22	1.6%	+2
化学・薬品	80	6.2%	55	3.0%	▲24	61	4.6%	58	4.1%	▲2
食品	68	5.3%	42	2.3%	▲25	28	2.1%	62	4.4%	+34
鉄鋼・非鉄金属	22	1.7%	18	1.0%	▲4	12	0.9%	11	0.8%	▲0
精密機器・印刷・事務機	9	0.8%	17	0.9%	+7	11	0.9%	11	0.8%	▲0
空港	135	10.4%	418	22.8%	+282	142	10.6%	175	12.2%	+33
その他	67	5.1%	53	3.0%	▲14	49	3.6%	48	3.1%	▲1
小計	—	—	—	—	—	1,349	100.0%	1,446	100.0%	+96
連結調整等	—	—	—	—	—	▲4	—	4	—	+8
合計	1,300	100.0%	1,836	100.0%	+536	1,345	—	1,450	—	+105

ポイント 1 半導体・液晶生産ライン向けで採算性の高い案件が進捗したこと、原材料・人件費のコスト増加分の価格転嫁の進展により収益性が改善。

■ 受注高 ■ 売上高 ● 営業利益率

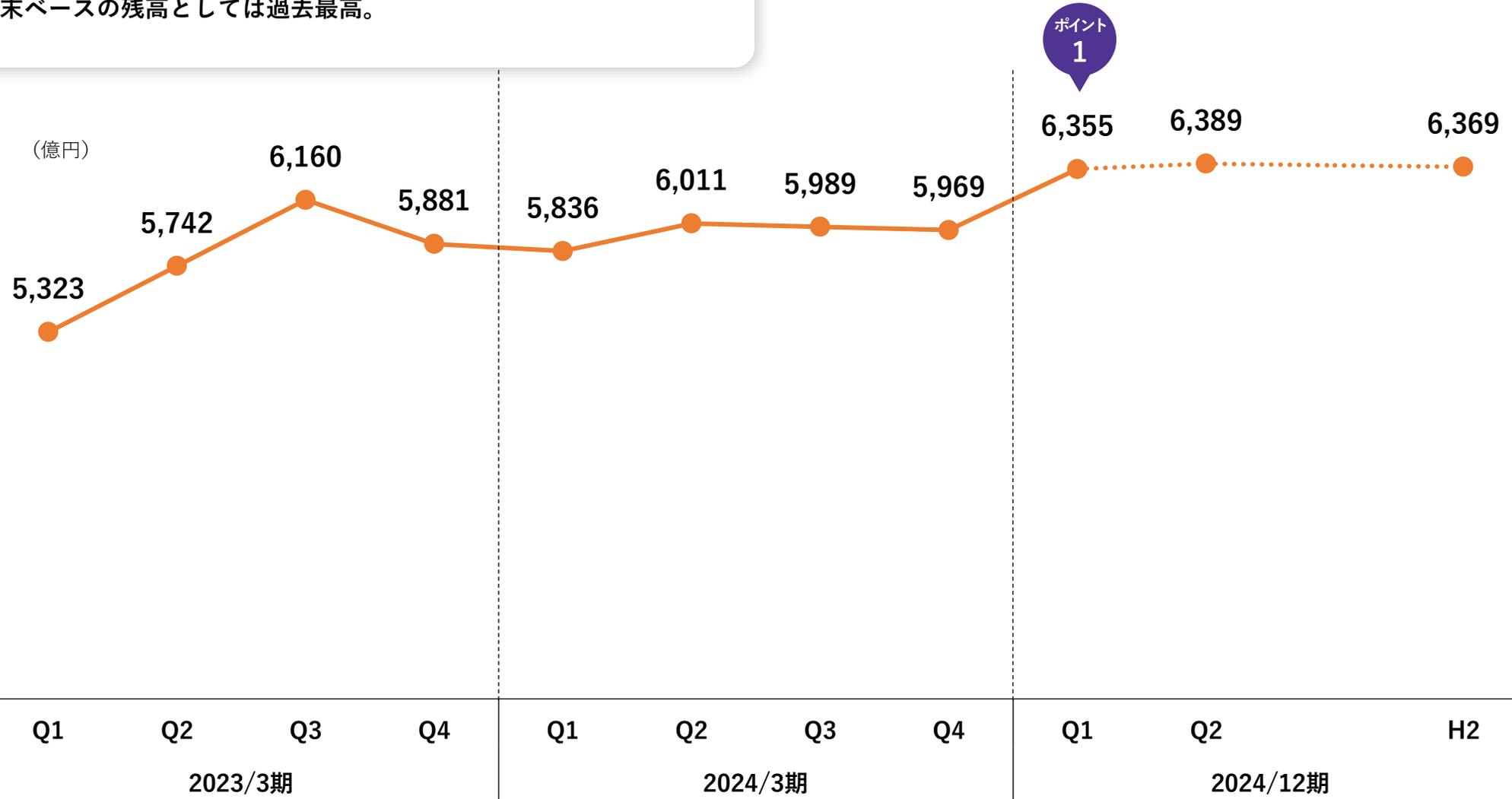


ポイント 1

(億円)	2023/3期				2024/3期				2024/12期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
受注高	2,106	1,894	1,997	1,376	1,300	1,642	1,538	1,721	1,836
売上高	1,302	1,475	1,579	1,662	1,345	1,467	1,561	1,740	1,450
営業利益	102	141	157	186	82	108	180	249	164

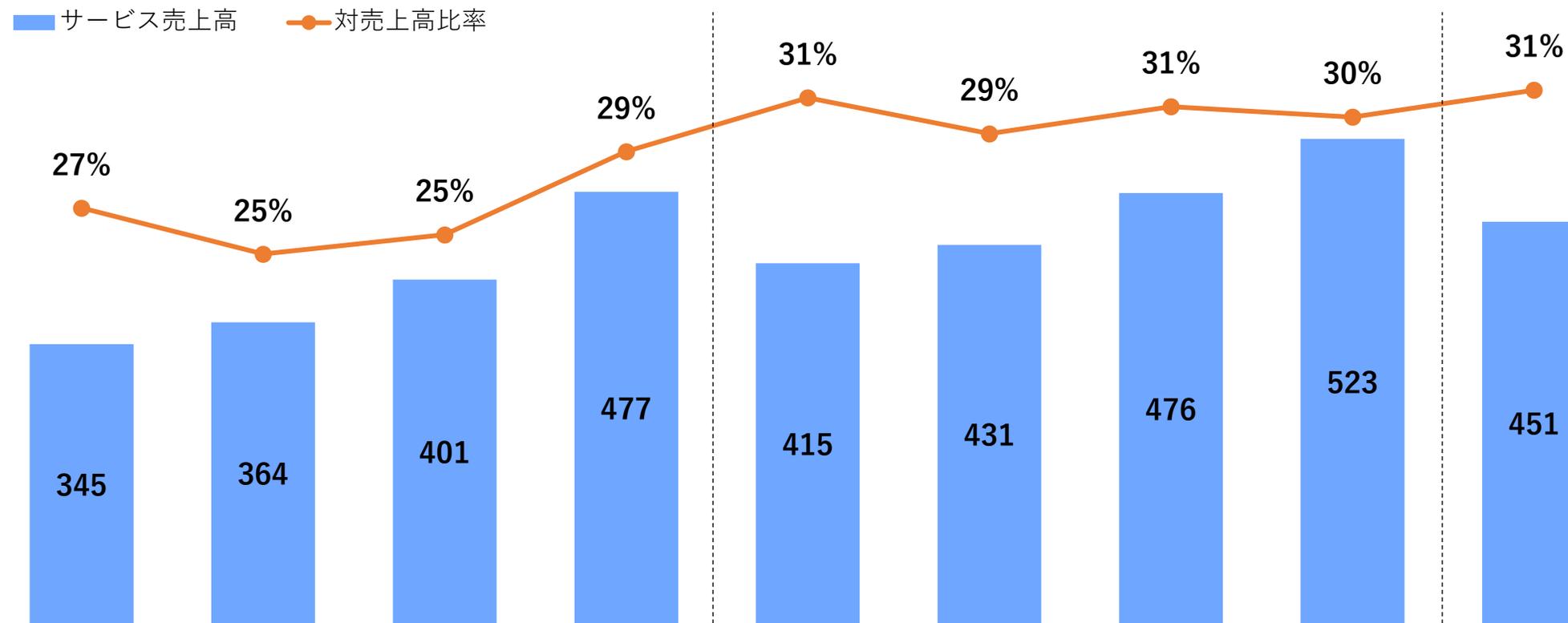
ポイント
1

四半期末ベースの残高としては過去最高。



ポイント
1

サービス売上高は、着実に増加。



(億円)	2023/3期				2024/3期				2024/12期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
通期合計	1,588				1,846				1,520 (予想)

(億円)	2023/3期				2024/3期				2024/12期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
自動車及び自動車部品	180	224	235	257	195	190	170	372	189
エレクトロニクス	984	872	542	314	406	582	397	527	490
商業及び小売業	503	341	793	240	222	271	557	343	396
運輸・倉庫	54	62	65	105	68	63	64	89	133
機械	42	22	18	32	23	29	44	16	21
化学・薬品	114	89	56	69	80	67	50	88	55
食品	31	36	66	38	68	241	53	60	42
鉄鋼・非鉄金属	15	9	11	17	22	13	15	17	18
精密機器・印刷・事務機	24	19	7	8	9	9	10	10	17
空港	109	195	113	204	135	122	128	144	418
その他	45	18	86	86	67	50	45	50	53
合計	2,106	1,894	1,997	1,376	1,300	1,642	1,538	1,721	1,836

(億円)	2023/3期				2024/3期				2024/12期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
自動車及び自動車部品	115	147	175	216	161	191	211	250	164
エレクトロニクス	432	526	634	564	449	485	508	592	483
商業及び小売業	416	404	387	400	362	360	385	366	336
運輸・倉庫	82	77	66	77	48	49	66	83	70
機械	29	30	21	21	20	25	29	27	22
化学・薬品	42	57	60	86	61	59	61	69	58
食品	31	33	42	50	28	46	52	78	62
鉄鋼・非鉄金属	7	11	14	14	12	14	11	15	11
精密機器・印刷・事務機	11	16	15	21	11	8	11	13	11
空港	91	113	124	132	142	160	167	187	175
その他	43	48	42	57	49	50	72	66	48
小計	1,303	1,467	1,584	1,642	1,349	1,451	1,579	1,750	1,446
連結調整等	▲1	7	▲5	19	▲4	15	▲18	▲9	4
合計	1,302	1,475	1,579	1,662	1,345	1,467	1,561	1,740	1,450

02

業績予想

2024年12月期 決算期変更について

2024年6月21日開催の定時株主総会決議をもって、当社グループの決算期は毎年3月31日から毎年12月31日に変更となりました。経過期間となる今期2024年12月期は、株式会社ダイフクならびに国内中心の3月末決算の子会社は2024年4月1日から12月31日までの9カ月間を、海外中心の子会社は2024年1月1日から12月31日までの12カ月間を連結対象期間としています。

	2024年3月期	2024年12月期			2025年12月期
		第1四半期	第2四半期	下期	
国内	2023年4月1日～ 2024年3月31日	2024年4月1日～ 12月31日	4月1日～ 6月30日	7月1日～ 9月30日	2025年1月1日～ 12月31日
海外	2023年1月1日～ 12月31日	2024年1月1日～ 12月31日	1月1日～ 3月31日	4月1日～ 6月30日	

参考として国内の2025年1～3月予想を合算した12カ月予想も掲載しています。

	2024年				2025年
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
国内		Q1	Q2	下期 3カ月	
		上期			
		通期 9カ月			
	参考(国内12カ月)				
海外	Q1	Q2	下期 6カ月		
		上期			
		通期 12カ月			

2024年12月期 予想

受注高

上期

3,400億円

通期

5,900億円

5月公表より

20億円上方修正

150億円上方修正

参考(国内12カ月) **6,500**億円

5月公表より 200億円上方修正

前年比

+296億円

+4.8%

中国レガシー半導体向け投資が高水準で継続し、先端半導体向け投資は回復基調、半導体後工程投資にも本格化の兆しがある。また、日本・北米における労働力不足や人件費高騰を背景とした物流・製造業の自動化投資に伴う増加も見込む。

売上高

上期

2,980億円

通期

5,500億円

5月公表より

40億円上方修正

修正なし

参考(国内12カ月) **6,300**億円

5月公表より 修正なし

前年比

+185億円

+3.0%

豊富な前期末受注残高をベースに順調に推移することを見込む。

営業利益

上期

340億円
営業利益率 11.4%

通期

560億円
営業利益率 10.2%

5月公表より

77億円上方修正

40億円上方修正

参考(国内12カ月) **690**億円 営業利益率 11.0%

5月公表より 35億円上方修正

前年比

+69億円

+11.1%

営業利益率
+0.8pt

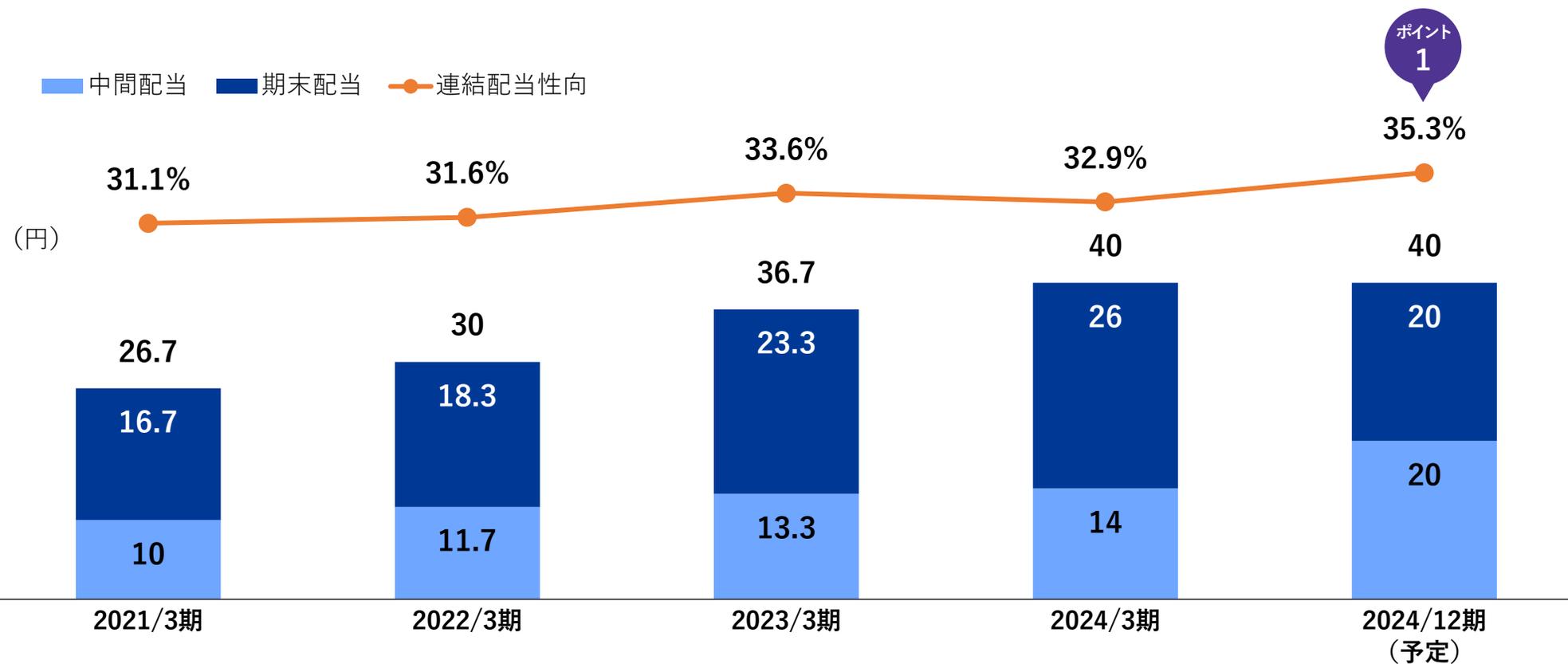
原材料・人件費高騰に伴うコスト増加分の価格転嫁の進展、コスト削減への取組により、収益性の改善を見込む。

(億円)	2024/3期		2024/12期 予想									前年同期比			
	上期	通期 [a]	上期			通期			参考 (国内12カ月)			上期		(b-a)	
			5/10 公表	8/8公表	前回比	5/10 公表	8/8公表	前回比	5/10 公表	8/8公表 [b]	前回比	増減額	増減率	増減額	増減率
受注高	2,943	6,203	3,380	3,400	+20	5,750	5,900	+150	6,300	6,500	+200	+456	+15.5%	+296	+4.8%
売上高	2,812	6,114	2,940	2,980	+40	5,500	5,500	-	6,300	6,300	-	+167	+5.9%	+185	+3.0%
営業利益	190	620	263	340	+77	520	560	+40	655	690	+35	+149	+78.4%	+69	+11.1%
営業利益率	6.8%	10.2%	8.9%	11.4%	+2.5pt	9.5%	10.2%	+0.7pt	10.4%	11.0%	+0.6pt	+4.6pt	-	+0.8pt	-
経常利益	208	642	270	355	+85	535	590	+55	671	720	+49	+146	+70.4%	+77	+12.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	142	454	200	265	+65	390	420	+30	484	517	+33	+122	+86.5%	+62	+13.7%
一株当たり当期純利益 (円)	37.69	121.63	53.96	71.49	+17.53	105.22	113.30	+8.08	130.58	139.47	+8.89	+33.79	+89.7%	+17.84	+14.7%

為替レート (円)	2024/3期	2024/12期 計画
米ドル	141.20	154.08
中国元	19.87	21.26
韓国ウォン	0.1080	0.1133

業績予想は、左記計画レートをベースとしつつ、現在進行中の円高も考慮して策定。

ポイント 1 当社グループ業績の特に利益面での順調な進捗を勘案し、第2四半期（中間）配当1円、期末配当2円を増配予定。



[注] 2023/3期以前の配当額は、株式分割（2023年4月1日、1株→3株）からさかのぼって便宜的に計算したものです。

03

トピックス

当社は、アジア最大級のマテリアルハンドリング・ロジスティクスの専門展示会「国際物流総合展2024」に出展します。今回は「持続可能な道、物流の明日を育む」をテーマに、主要物流システム・機器メーカーをはじめ、情報機器・ソフトウェア企業など国内外から532社・団体の参加を予定しており、過去最大規模での開催となります。

当社のブースでは「DAIFUKU Automation of Tomorrow」をテーマに、大型スクリーンを使ったプレゼンテーションで、ダイフクが思い描く少し先の自動化ソリューションを紹介いたします。ぜひ会場でご体感ください。

国際総合物流展2024

会期 2024年9月10日（火）～13日（金）
10:00～17:00

会場 東京ビッグサイト

弊社ブース 東5ホール ブース番号 5-807

来場お申込み 公式ウェブサイトから事前登録をお願いします。
www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ltt/index.html



当社ブースイメージ

評価機関	名称（採用銘柄）	評価・スコア		
		2023/3期	2024/3期	当社の位置
MSCI (米国)	ESG Rating 最高AAA (MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数) (MSCI日本株女性活躍指数)	AA	→ AA	Industrial Machineryセクター上位46%以内
FTSE (英国)	ESG Rating 最高5.0 (FTSE4Good Index Series) (FTSE Blossom Japan Index/Sector Relative Index)	3.5	↗ 4.0	日本企業 1,424社中 86位
Sustainalytics (オランダ)	ESG Risk Rating Negligible (0-10)/Low (10-20)/Medium (20-30)/ High (30-40)/Severe (40+) の5カテゴリー	21.7 (Medium Risk)	↗ 17.0 (Low Risk) 2024年8月1日時点	Machineryセクター581社中 29番目
CDP (英国)	CDP 気候変動 最高A	A-	→ A-	Leadershipレベル 上位21%以内
	CDP 水セキュリティ 最高A	C	↗ B	Managementレベル 上位47%以内

DAIFUKU

Automation that Inspires

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。